

学部・学科・コース別 学校推薦型選抜案内

経済学部

経営学部

法学部

人文学部

工学部

9 学部・学科・コース別 学校推薦型選抜案内

■経済学部 1・2 部（経済学科・地域経済学科）（指定校制）

〔1〕趣 旨

北海道を中心とした地域経済の活性化を担う人材を育成することを目的に、経済・社会への問題意識が高く、学習意欲に富み、将来地域社会の発展に寄与する意欲と力をそなえた生徒を、本学が指定した全道の高等学校から受け入れるために学校推薦型選抜（指定校制）を行います。

※経済学部は「学部」単位での募集になります。学科（経済・地域経済）は1年次末に決定します。

〔2〕募集人員

1 部 経済学部 62 名（本学が指定した高等学校から指定した人数）

2 部 経済学部 19 名（本学が指定した高等学校から指定した人数）

ただし、指定校からの出願数に変動がありますので、実際の受け入れ数はこれと異なることがあります。

〔3〕出願資格

本学が指定した高等学校の生徒であって、次の要件にすべて該当し、学校長の推薦がある者

- (1) 経済・社会への問題意識が高く、将来北海道地域の発展に寄与する意欲を持ち、本学経済学部への入学を希望する者で、出願する年度に高等学校を卒業する見込みの者
- (2) 高等学校在学期間中、勉学や課外活動を通じて、充実した高校生活を過ごしたと認められる者
- (3) 出願時に「全体の学習成績の状況」が3.8以上の者

〔4〕選抜方法

書類審査と口頭試問（集団面接形式）による選考のうえ判定します。

〔5〕出願書類

(1) 志願票（願書）

WEB 出願専用サイトから手続きを行い、検定料の支払い完了後、「支払い完了通知」のメールが届いたらマイページにログインし、志願票（願書）を印刷してください。

※出願登録用の顔写真データが必要となります。詳細につきましては、巻頭の「出願から入学手続きまでの流れ」（6～9 頁）をご参照ください。

(2) 調査書

最終学年の第1学期までの評定が記載されたもので、2025 年 10 月 1 日以降に学校長が作成し、厳封したものに限り

(3) 推薦書（様式 1）

高等学校長が本学指定の様式に記入し、厳封したものに限り

※志望先のアドミッション・ポリシーに対応する志願者本人の学習歴や活動歴を踏まえた学力の三要素に関する評価について記載してください。

※様式 1 については本学ホームページ（<https://www.hgu.jp/examination/examination-requirements.html>）よりダウンロードし、パソコン等で作成してください。

(4) 志望理由書・事前提出小論文（様式 5）

出願にあたって、本学指定の様式を用いて、以下の2つのテーマについてそれぞれ所定の原稿用紙に400字程度記入し提出を求めます。

(a) 志望理由書：経済学部を志望した理由、および入学後の抱負

(b) 事前提出小論文：高校生活において、授業・課外活動や新聞・テレビ等のメディアや様々な自己の体験を通じて、特に関心をもった社会・経済や地域の問題に関する意見

※様式 5 については本学ホームページ（<https://www.hgu.jp/examination/examination-requirements.html>）よりダウンロードし、「A4 サイズ」・「片面印刷」で出力の上、必ず手書きで作成してください。

その他、注意事項も併載していますので、ご参照ください。

〔6〕その他

- (1) 上記選抜方法により合否判定しますが、著しく不相当とみなされない限り合格とします。不合格と判定した場合には、その理由を受験生および高等学校にお知らせします。
 - (2) 本推薦型選抜において合格と認定された者が、入学手続きをしないか入学を辞退した場合、推薦依頼をとりやめることがあります。
 - (3) 本推薦型選抜において入学した者の成績が芳しくない場合、指定校の見直しをする場合があります。
 - (4) 合格者には、入学までの期間に入学前教育を行います。
- ※ (2) (3) のいずれの場合にも、詳細については、指定校宛に通知・連絡いたします。

■経営学部 1部 経営学科・経営情報学科、2部 経営学科（普通科系指定校制）

〔1〕趣 旨

学校推薦型選抜（普通科系指定校）は、高等学校長の推薦を踏まえて、経営あるいは経営情報に興味を持ち、充実した高校生活を送ってきた生徒を本学指定の高等学校から選抜するものです。本学部の卒業認定・学位授与の方針、教育課程編成・実施の方針を踏まえた入学受入れの方針に基づき、「学力の3要素」（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）を多面的・総合的に評価します。

〔2〕募集人員

- | | | |
|-----------|-----|-----------------------|
| 1部 経営学科 | 17名 | （本学が指定した高等学校から指定した人数） |
| 1部 経営情報学科 | 12名 | （本学が指定した高等学校から指定した人数） |
| 2部 経営学科 | 16名 | （本学が指定した高等学校から指定した人数） |

ただし、指定校からの出願数に変動がありますので、実際の受入数はこれと異なることがあります。

〔3〕出願資格

1部

本学が指定した高等学校の生徒であって、本学部の推薦要件に該当し、学校長の推薦がある者。
推薦要件については、指定した高等学校にお知らせします。

2部

本学が指定した高等学校の生徒であって、本学部の推薦要件に該当し、学校長の推薦がある者。
推薦要件については、指定した高等学校にお知らせします。

〔4〕選抜方法

（1）書類審査

- 調査書を活用し、学習成績の状況、出席状況、部活動やボランティア活動、留学・海外経験、取得資格・検定、表彰や顕彰等の記載事項を評価します。
- 推薦書を活用し、志願者の学習や活動の成果を踏まえた「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を評価します。
- 志望理由書を活用し、入学希望理由や入学後に学びたい内容・計画、大学卒業後を見据えた目標等を評価します。また、経営、経済に関するニュースについての記述から、志願者の「知識」「思考力・判断力・表現力」を評価します。

（2）口頭試問

- 試験当日に口頭試問（集団面接形式）を行い、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を評価します。

〔5〕出願書類

（1）志願票（願書）

WEB出願専用サイトから手続きを行い、検定料の支払い完了後、「支払い完了通知」のメールが届いたらマイページにログインし、志願票（願書）を印刷してください。

※出願登録用の顔写真データが必要となります。詳細につきましては、巻頭の「出願から入学手続までの流れ」（6～9頁）をご参照ください。

（2）調査書

最終学年の第1学期までの評定が記載されたもので、2025年10月1日以降に学校長が作成し、厳封したものに限り

（3）推薦書（様式1）

高等学校長が本学指定の様式に記入し、厳封したものに限ります。

※志望先のアドミッション・ポリシーに対応する志願者本人の学習歴や活動歴を踏まえた学力の三要素に関する評価について記載してください。

※様式1については本学ホームページ（<https://www.hgu.jp/examination/examination-requirements.html>）よりダウンロードし、パソコン等で作成してください。

（4）志望理由書・事前提出小論文（様式5）

次の2つのテーマそれぞれについて所定の原稿用紙に書いてください。

（a）志望理由書：本学部・学科を志望した理由、および入学後の抱負（入学後に学びたい内容・計画、大学卒業後を見据えた目標等）について800字程度で書いてください。

（b）事前提出小論文：最近、新聞やテレビで報道されている経営、経済に関するニュースで、最も関心を持っていることと、それに対するあなたの意見を1,000字以上、1,200字未満で書いてください。

※様式5については本学ホームページ（<https://www.hgu.jp/examination/examination-requirements.html>）よりダウンロードし、「A4サイズ」・「片面印刷」で出力の上、必ず手書きで作成してください。

その他、注意事項も併載していますので、ご参照ください。

（5）実用英語技能検定（日本英語検定協会 実施）準1級以上の合格を証明する書類

実用英語技能検定準1級以上の資格要件で出願の場合は、準1級以上の合格を証明する書類（写しでも可）を提出してください。写しを提出する場合は、それらに誤りがないことを証明する旨の高等学校長の文書（様式2）を添えてください。

※様式2については本学ホームページ（<https://www.hgu.jp/examination/examination-requirements.html>）よりダウンロードし、パソコン等で作成してください。

〔6〕入学にあたっての留意点

（1）本推薦型選抜において合格と認定された者が入学手続きをしないか、入学を辞退した場合、または入学後退学するなど入学辞退に準ずる場合、次年度以降において高等学校に推薦の依頼を取りやめることがあります。

（2）本推薦型選抜の入学者については、入学後の学生生活に関する個人情報を出身高等学校へ提供することがあります。情報の利用目的、情報の提供先、提供する情報、提供の手段または方法は下記のとおりです。

①情報の利用目的：大学と指定校との間の学生情報の共有と教育上の連携

②情報の提供先：出身校の進路指導担当者

③提供する個人情報：

ア) 氏名／学科／学年／在籍状況

イ) 学業成績表記載項目（修得単位／GPA／所属ゼミ）

ウ) 大学卒業後の進路

エ) 中途退学した場合にはその事実と事由

④提供の手段または方法：出身校に書面または口頭にて状況を説明することがあります。

なお、入学後、本人からの申し出があれば、上記の提供を停止します。

〔7〕その他

（1）上記選抜方法により可否を判定します。不合格と判定した場合には、その理由を受験生および高等学校にお知らせします。

（2）合格者には、入学までの期間に入学前教育を実施することがあります。

■経営学部 1部 経営学科・経営情報学科、2部 経営学科（商業科系指定校制）

〔1〕趣 旨

学校推薦型選抜（商業科系指定校）は、高等学校長の推薦を踏まえて、経営あるいは経営情報に興味を持ち、充実した高校生活を送ってきた生徒を本学指定の高等学校から選抜するものです。本学部の卒業認定・学位授与の方針、教育課程編成・実施の方針を踏まえた入学受入れの方針に基づき、「学力の3要素」（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）を多面的・総合的に評価します。

〔2〕募集人員

- 1部 経営学科 2名（本学が指定した高等学校から指定した人数）
 1部 経営情報学科 2名（本学が指定した高等学校から指定した人数）
 2部 経営学科 5名（本学が指定した高等学校から指定した人数）

ただし、指定校からの出願数に変動がありますので、実際の受入数はこれと異なることがあります。

〔3〕出願資格

〔1部〕

本学が指定した高等学校の生徒であり、次の要件にすべて該当し、学校長の推薦がある者。

- (1) 本学経営学部1部（昼間部）の指定された学科への入学を希望する者で、向学心に富み、出願する年度に高等学校を卒業する見込みの者
- (2) 高等学校在学中、例えば勉学や課外活動を通じて、充実した高校生活を過ごしたと認められる者
- (3) 学習成績の状況について、出願時に「全体の学習成績の状況」が4.0以上である者
- (4) (公財)全国商業高等学校協会（全商）が実施する各種検定試験1級（簿記〔会計〕、簿記〔原価計算〕、情報処理〔プログラミング部門〕、情報処理〔ビジネス情報部門〕、ビジネス文書、商業経済、ビジネス計算実務（または、珠算・電卓）、英語）ならびに日本商工会議所（日商）が実施する簿記検定試験2級以上、日本英語検定協会が実施する実用英語技能検定2級以上、GTEC「検定版（Advancedタイプ、4技能）」870点以上【オフィシャルスコアに限る】、GTEC「CBTタイプ」870点以上において、下の①から④のいずれかに該当する者
 - ①出願時に3種目以上合格している者。3種目の組み合わせは問いません
 - ②日商簿記2級、全商簿記1級〔会計〕、情報処理1級〔プログラミング部門〕、商業経済1級のうち、どれか一つを取得している場合は、出願時に2種目以上合格している者。ただし、全商簿記1級〔会計のみ合格〕と日商簿記2級との組み合わせ、または全商簿記1級〔原価計算のみ合格〕と日商簿記2級との組み合わせは認めません。
 - ③日商簿記1級を取得している者
 - ④全商簿記実務検定（会計・原価計算）1級を取得している者

〔2部〕

本学が指定した高等学校の生徒であり、次の要件にすべて該当し、学校長の推薦がある者。

- (1) 本学経営学部2部（夜間部）の指定された学科への入学を希望する者で、向学心に富み、出願する年度に高等学校を卒業する見込みの者
- (2) 高等学校在学中、例えば勉学や課外活動を通じて、充実した高校生活を過ごしたと認められる者
- (3) 学習成績の状況について、出願時に「全体の学習成績の状況」が4.0以上である者
- (4) (公財)全国商業高等学校協会（全商）が実施する各種検定試験1級（簿記〔会計〕、簿記〔原価計算〕、情報処理〔プログラミング部門〕、情報処理〔ビジネス情報部門〕、ビジネス文書、商業経済、ビジネス計算実務（または、珠算・電卓）、英語）ならびに日本商工会議所（日商）が実施する簿記検定試験2級以上、日本英語検定協会が実施する実用英語技能検定2級以上、GTEC「検定版（Advancedタイプ、4技能）」870点以上【オフィシャルスコアに限る】、GTEC「CBTタイプ」870点以上において、下の①から④のいずれかに該当する者
 - ①出願時に3種目以上合格している者。3種目の組み合わせは問いません
 - ②日商簿記2級、全商簿記1級〔会計〕、情報処理1級〔プログラミング部門〕、商業経済1級のうち、どれか一つを取得している場合は、出願時に2種目以上合格している者。ただし、全商簿記1級〔会計のみ合格〕と日商簿記2級との組み合わせ、または全商簿記1級〔原価計算のみ合格〕と日商簿記2級との組み合わせは認めません。
 - ③日商簿記1級を取得している者
 - ④全商簿記実務検定（会計・原価計算）1級を取得している者

【(4)の出願資格早見表】

以下の条件のうち、いずれかに該当する者

①下記の表の検定試験で3種目以上合格している者（組み合わせは問いません）

②※印の種目を一つ以上含む場合は2種目合格している者

日商試験	※簿記2級	注：全商簿記1級（会計・原価計算）との組み合わせは不可
全商試験 1級	※簿記（会計）	注：日商簿記2級との組み合わせは不可
	簿記（原価計算）	注：日商簿記2級との組み合わせは不可
	※情報処理（プログラミング部門）	
	情報処理（ビジネス情報部門）	
	ビジネス文書	
	※商業経済	
	ビジネス計算実務（または、珠算・電卓）	
実用英語技能検定	2級以上	
GTEC「検定版（Advancedタイプ、4技能）」 ※オフィシャルスコアに限る	870点以上	
GTEC（CBTタイプ）	870点以上	

③および④日商簿記検定1級、全商簿記実務検定（会計・原価計算）1級はそれのみで推薦基準を満たしているものとみなす

〔4〕選抜方法

（1）書類審査

- ・調査書を活用し、学習成績の状況、出席状況、部活動やボランティア活動、留学・海外経験、取得資格・検定、表彰や顕彰等の記載事項を評価します。
- ・推薦書を活用し、志願者の学習や活動の成果を踏まえた「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を評価します。
- ・志望理由書を活用し、入学希望理由や入学後に学びたい内容・計画、大学卒業後を見据えた目標等を評価します。また、経営、経済に関するニュースについての記述から、志願者の「知識」「思考力・判断力・表現力」を評価します。

（2）口頭試問

- ・試験当日に口頭試問（集団面接形式）を行い、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を評価します。

〔5〕出願書類

（1）志願票（願書）

WEB 出願専用サイトから手続きを行い、検定料の支払い完了後、「支払い完了通知」のメールが届いたらマイページにログインし、志願票（願書）を印刷してください。

※出願登録用の顔写真データが必要となります。詳細につきましては、巻頭の「出願から入学手続までの流れ」（6～9 頁）をご参照ください。

（2）調査書

最終学年の第 1 学期までの評定が記載されたもので、2025 年 10 月 1 日以降に学校長が作成し、厳封したものに限り

（3）推薦書（様式 1）

高等学校長が本学指定の様式に記入し、厳封したものに限り

※志望先のアドミッション・ポリシーに対応する志願者本人の学習歴や活動歴を踏まえた学力の三要素に関する評価について記載してください。

※様式 1 については本学ホームページ（<https://www.hgu.jp/examination/examination-requirements.html>）よりダウンロードし、パソコン等で作成してください。

（4）志望理由書・事前提出小論文（様式 5）

次の 2 つのテーマそれぞれについて所定の原稿用紙に書いてください。

記入の方法については、記入例を参照してください。

(a) 志望理由書：本学部・学科を志望した理由、および入学後の抱負（入学後に学びたい内容・計画、大学卒業後を見据えた目標等）について 800 字程度で書いてください。

(b) 事前提出小論文：最近、新聞やテレビで報道されている経営、経済に関するニュースで、最も関心を持っていることについて 1,000 字以上 1,200 字未満で書いてください。

※様式 5 については本学ホームページ（<https://www.hgu.jp/examination/examination-requirements.html>）よりダウンロードし、「A4 サイズ」・「片面印刷」で出力の上、必ず手書きで作成してください。

その他、注意事項も併載していますので、ご参照ください。

（5）各種試験証明書

全商検定試験 1 級、日商簿記検定試験 2 級、実用英語技能検定試験 2 級以上の合格証書の写し、また GTEC については、オフィシャルスコア証明書「OFFICIAL SCORE CERTIFICATE」の写しを提出してください。全商 1 級、日商簿記 2 級、英検 2 級以上に合格したもの、GTEC については 870 点以上のもの全てについて提出してください。なお、それらに誤りがないことを証明する旨の高等学校長の文書（様式 2）を添えてください。

※様式 2 については本学ホームページ（<https://www.hgu.jp/examination/examination-requirements.html>）よりダウンロードし、パソコン等で作成してください。

〔6〕入学にあたっての留意点

(1) 本推薦型選抜において合格と認定された者が入学手続きをしないか、入学を辞退した場合、または入学後退学するなど入学辞退に準ずる場合、次年度以降において高等学校に推薦の依頼を取りやめることがあります。

(2) 本推薦型選抜の入学者については、入学後の学生生活に関する個人情報を出身高等学校へ提供することがあります。情報の利用目的、情報の提供先、提供する情報、提供の手段または方法は下記のとおりです。

①情報の利用目的：大学と指定校との間の学生情報の共有と教育上の連携

②情報の提供先：出身校の進路指導担当者

③提供する個人情報：

ア) 氏名／学科／学年／在籍状況

イ) 学業成績表記載項目（修得単位／GPA／所属ゼミ）

ウ) 大学卒業後の進路

エ) 中途退学した場合にはその事実と事由

④提供の手段または方法：出身校に書面または口頭にて状況を説明することがあります。

なお、入学後、本人からの申し出があれば、上記の提供を停止します。

〔7〕その他

(1) 上記選抜方法により可否を判定します。不合格と判定した場合には、その理由を受験生および高等学校にお知らせします。

(2) 合格者には、入学までの期間に入学前教育を実施することがあります。

■法学部 1・2 部（法律学科・政治学科）（指定校制）

〔1〕趣 旨

本推薦型選抜制度は、本学指定の高等学校から、学業と学業以外の活動との調和のとれた優秀な生徒を推薦していただく選抜制度です。入学者受入方針に基づき、正義・公平の実現に関心をもつと同時に法的・政治的な問題解決を学ぶ意欲の高い生徒を求めています。

〔2〕募集人員

1 部 法学部 71 名（本学が指定した高等学校から指定した人数）

2 部 法学部 41 名（本学が指定した高等学校から指定した人数）

ただし、指定校からの出願数に変動がありますので、実際の受け入れ数はこれと異なることがあります。

※法学部は「学部」単位での募集となります。学科（法律・政治）は 1 年次末に決定します。

〔3〕出願資格

〔1 部〕

本学が指定した高等学校の生徒であって、本学部の推薦要件に該当し、学校長の推薦がある者。

推薦要件については、指定した高等学校にお知らせします。

〔2 部〕

本学が指定した高等学校の生徒であって、本学部の推薦要件に該当し、学校長の推薦がある者。

推薦要件については、指定した高等学校にお知らせします。

なお、専願制ですが、本学一般選抜で法学部 1 部の受験を希望する者は、受験を認めます。

〔4〕選抜方法

「事前提出小論文」と書類審査に基づいて合否判定を行うため、試験日当日に会場に来ていただく必要はありません。ただし、テーマから外れた小論文が提出された場合、高校側に連絡し、再提出してもらうことがあります。

不合格と判定した場合には、その理由を高等学校に通知・説明します。

〔5〕出願書類

(1) 志願票（願書）

WEB 出願専用サイトから手続きを行い、検定料の支払い完了後、「支払い完了通知」のメールが届いたらマイページにログインし、志願票（願書）を印刷してください。

※出願登録用の顔写真データが必要となります。詳細につきましては、巻頭の「出願から入学手続までの流れ」（6～9 頁）をご参照ください。

(2) 調査書

最終学年の第 1 学期までの評定が記載されたもので、2025 年 10 月 1 日以降に学校長が作成し、厳封したものに限り

(3) 推薦書（様式 1）

高等学校長が本学所定の様式に記入し、厳封したものに限り

※志望先のアドミッション・ポリシーに対応する志願者本人の学習歴や活動歴を踏まえた学力の三要素に関する評価について記載してください。

※様式 1 については本学ホームページ（<https://www.hgu.jp/examination/examination-requirements.html>）よりダウンロードし、パソコン等で作成してください。

(4) 志望理由書・事前提出小論文

次の 2 つのテーマについて、それぞれ指定の字数で、指定の原稿用紙（様式 5）を用いて作成してください。

(a) 志望理由書：法学部を志望した理由、および入学後の抱負（入学後に学びたい内容・計画、大学卒業後を見据えた目標等）（800 字程度）

(b) 事前提出小論文：高校生活において、授業・課外活動や新聞・テレビ等のメディア、様々な自己の体験等を通じて、特に関心をもった法や政治に関するニュース、およびそれに対するあなたの意見（1,000 字以上 1,200 字未満）

※様式 5 については本学ホームページ（<https://www.hgu.jp/examination/examination-requirements.html>）よりダウンロードし、「A4 サイズ」・「片面印刷」で出力の上、必ず手書きで作成してください。

その他、注意事項も併載していますので、ご参照ください。

〔6〕その他

(1) 判定結果につきましては、高等学校にお知らせします。

(2) 合格と認定された者が入学手続きをしないか入学を辞退した場合、または入学後退学するなど入学辞退に準ずる場合は、次年度の推薦依頼を取りやめることがあります。

(3) 合格者には、入学までの期間に入学前教育を実施することがあります。

(4) 入学前教育を実施する際は、必要な業務を業者（以下、「受託業者」という）に委託することがあります。この場合は、受託業者に対して、委託した業務を遂行するために必要となる範囲に限定して、知り得た個人情報を提供することがあります。

■人文学部 1・2 部 日本文化学科・英米文化学科（指定校制）

〔1〕趣 旨

本推薦型選抜は、本学部の教育理念を理解し、日本文化あるいは英米文化に関心をもち、向学心に富んだ生徒を推薦していただく入学選抜制度です。

〔2〕募集人員

1 部 日本文化学科	20 名	} (各学科ごとに本学が指定した高等学校から 1 名の推薦)
1 部 英米文化学科	20 名	
2 部 日本文化学科	5 名	} (各学科ごとに本学が指定した高等学校から 1 名の推薦)
2 部 英米文化学科	5 名	

※ただし、指定校からの出願数に変動があるため、実際の受け入れ人数と異なる場合があります。

〔3〕出願資格

本学が指定した高等学校の生徒であって、本学部の推薦要件に該当し、学校長の推薦がある者。推薦要件については、指定した高等学校にお知らせします。

〔4〕選抜方法

可否は、書類審査と口頭試問による選考の上、判定します。

〔5〕出願書類

(1) 志願票（願書）

WEB 出願専用サイトから手続きを行い、検定料の支払い完了後、「支払い完了通知」のメールが届いたらマイページにログインし、志願票（願書）を印刷してください。

※出願登録用の顔写真データが必要となります。詳細につきましては、巻頭の「出願から入学手続までの流れ」（6～9 頁）をご参照ください。

(2) 調査書

最終学年の第 1 学期までの評定が記載されたもので、2025 年 10 月 1 日以降に学校長が作成し、厳封したものに限り

(3) 推薦書（様式 1）

高等学校長が本学指定の様式に記入し、厳封したものに限り

※志望先のアドミッション・ポリシーに対応する志願者本人の学習歴や活動歴を踏まえた学力の三要素に関する評価について記載してください。

※様式 1 については本学ホームページ（<https://www.hgu.jp/examination/examination-requirements.html>）よりダウンロードし、パソコン等で作成してください。

(4) 志望理由書・事前提出小論文（様式 5）

次の 2 つのテーマについて、志願者本人が所定の「原稿用紙」に書いてください。

(a) 志望理由書：本学部・学科を志望した理由、および入学後の抱負（400 字以内）。

(b) 事前提出小論文：これまで読んだ本のうち、もっとも印象に残っているものについての感想（800 字以内）。

※様式 5 については本学ホームページ（<https://www.hgu.jp/examination/examination-requirements.html>）よりダウンロードし、「A4 サイズ」・「片面印刷」で出力の上、必ず手書きで作成してください。

その他、注意事項も併載していますので、ご参照ください。

〔6〕そ の 他

判定結果につきましては、高等学校にお知らせします。

合格者には、入学までの期間に入学前教育の機会を提供します。

■工学部 社会環境工学科 社会環境コース（指定校制）

〔1〕趣 旨

大学受験機会の多様化という時代の要請に伴い、本学工学部社会環境工学科社会環境コースでは「普通科」、「理数科」または「総合学科」を設置する高等学校、および専門高校を対象に学校推薦型選抜（指定校制）を実施します。学校推薦型選抜（指定校制）は本学科の指定する高等学校から、充実した高校生活を送り本学の社会環境コースに興味を持つ生徒を推薦していただくものです。

〔2〕募集人員

7名（本学が指定した高等学校から社会環境コースと環境情報コースを合わせて複数名の推薦可）
ただし、指定校からの出願数に変動がありますので、実際の受入数はこれと異なることがあります。

〔3〕出願資格

高等学校の「普通科」、「理数科」、「総合学科」に在学する生徒、または『専門教育を主とする学科（「土木系」、「建設系」、「農業土木系」等の社会基盤関連学科）』に在学する生徒で、次の要件にすべて該当し、学校長の推薦がある者

(1) 出願する年度に高等学校を卒業見込みの者

(2) 高等学校の成績と単位数について

イ)「普通科」、「理数科」、「総合学科」に在学する生徒

出願時に「全体の学習成績の状況」が3.5以上で、かつ「数学」、「理科」、「情報」に関する科目の評定の合計数を科目数で除した学習成績の状況（小数点以下第2位四捨五入）が出願時に3.5以上の者、ただし「数学」（「数学Ⅰ」と「数学Ⅱ」を含む）10単位以上および「理科」8単位以上を修得または修得見込みの者

ロ)『専門教育を主とする学科（「土木系」、「建設系」、「農業土木系」等の社会基盤関連学科）』に在学する生徒

出願時に「全体の学習成績の状況」が3.5以上で、「数学」7単位以上（「工業数理基礎」を含むことができる）および「理科」4単位以上を修得または修得見込みの者

(3) 高等学校在学期間中、勉学や課外活動を通じて、充実した高校生活を過ごしたと認められる者

〔4〕選抜方法

高等学校長が作成した推薦書、調査書、本人が作成した志望理由書、および口頭試問の結果を総合して合否を判定します。
なお、口頭試問時において、調査書等の内容についてお尋ねすることがあります。

〔5〕出願書類

(1) 志願票（願書）

WEB出願専用サイトから手続きを行い、検定料の支払い完了後、「支払い完了通知」のメールが届いたらマイページにログインし、志願票（願書）を印刷してください。

※出願登録用の顔写真データが必要となります。詳細につきましては、巻頭の「出願から入学手続までの流れ」（6～9頁）をご参照ください。

(2) 調査書

最終学年の第1学期までの評定が記載されたもので、2025年10月1日以降に学校長が作成し、厳封したものに限り

(3) 推薦書（様式1）

高等学校長が本学所定の様式に記入し、厳封したものに限ります。

※志望先のアドミッション・ポリシーに対応する志願者本人の学習歴や活動歴を踏まえた学力の三要素に関する評価について記載してください。

※様式1については本学ホームページ（<https://www.hgu.jp/examination/examination-requirements.html>）よりダウンロードし、パソコン等で作成してください。

(4) 志望理由書（様式5）

指定原稿用紙に社会環境工学科社会環境コースを志望する理由（1,000字程度）を書いて提出してください。

出願者自筆のものに限ります。

※様式5については本学ホームページ（<https://www.hgu.jp/examination/examination-requirements.html>）よりダウンロードし、「A4サイズ」・「片面印刷」で出力の上、必ず手書きで作成してください。

その他、注意事項も併載していますので、ご参照ください。

〔6〕推薦依頼のとりやめ、指定校の見直し

(1) 合格と認定された者が入学手続をしないか入学を辞退した場合、または入学後退学するなど入学辞退に準ずる場合は、次年度の推薦依頼をとりやめることがあります。

(2) 3年続けて本制度による入学者がいない場合は、指定校見直しの対象とすることがあります。

(3) 詳細については、指定校宛てに通知いたします。

〔7〕そ の 他

(1) 判定結果につきましては、高等学校にお知らせします。

(2) 合格者には、入学までの期間に入学前教育を実施することがあります。

■工学部 社会環境工学科 環境情報コース（指定校制）

〔1〕趣 旨

大学受験機会の多様化という時代の要請に伴い、本学工学部社会環境工学科環境情報コースでは「普通科」、「理数科」または「総合学科」を設置する高等学校、および専門高校を対象に学校推薦型選抜（指定校制）を実施します。学校推薦型選抜（指定校制）は本学科の指定する高等学校から、充実した高校生活を送り本学の環境情報コースに興味を持つ生徒を推薦していただくものです。

〔2〕募集人員

5名（本学が指定した高等学校から環境情報コースと社会環境コースを合わせて複数名の推薦可）
ただし、指定校からの出願数に変動がありますので、実際の受入数はこれと異なることがあります。

〔3〕出願資格

高等学校の「普通科」、「理数科」、「総合学科」に在学する生徒、または『専門教育を主とする学科』に在学する生徒で、次の要件にすべて該当し、学校長の推薦がある者

(1) 出願する年度に高等学校を卒業見込みの者

(2) 高等学校の成績と単位数について

イ)「普通科」、「理数科」、「総合学科」に在学する生徒

出願時に「全体の学習成績の状況」が3.5以上で、かつ「数学」、「理科」、「情報」に関する科目の評定の合計数を科目数で除した学習成績の状況（小数点以下第2位四捨五入）が出願時に3.5以上の者、ただし「数学」（「数学Ⅰ」と「数学Ⅱ」を含む）10単位以上および「理科」8単位以上を修得または修得見込みの者

ロ)『専門教育を主とする学科』に在学する生徒

出願時に「全体の学習成績の状況」が3.5以上で、「数学」7単位以上（「工業数理基礎」を含むことができる）および「理科」4単位以上を修得または修得見込みの者

(3) 高等学校在学期間中、勉学や課外活動を通じて、充実した高校生活を過ごしたと認められる者

〔4〕選抜方法

高等学校長が作成した推薦書、調査書、本人が作成した志望理由書、および口頭試問の結果を総合して合否を判定します。
なお、口頭試問時において、調査書等の内容についてお尋ねすることがあります。

〔5〕出願書類

(1) 志願票（願書）

WEB出願専用サイトから手続きを行い、検定料の支払い完了後、「支払い完了通知」のメールが届いたらマイページにログインし、志願票（願書）を印刷してください。

※出願登録用の顔写真データが必要となります。詳細につきましては、巻頭の「出願から入学手続までの流れ」（6～9頁）をご参照ください。

(2) 調査書

最終学年の第1学期までの評定が記載されたもので、2025年10月1日以降に学校長が作成し、厳封したものに限り

(3) 推薦書（様式1）

高等学校長が本学所定の様式に記入し、厳封したものに限り

※志望先のアドミッション・ポリシーに対応する志願者本人の学習歴や活動歴を踏まえた学力の三要素に関する評価について記載してください。

※様式1については本学ホームページ（<https://www.hgu.jp/examination/examination-requirements.html>）よりダウンロードし、パソコン等で作成してください。

(4) 志望理由書（様式5）

指定原稿用紙に社会環境工学科環境情報コースを志望する理由（1,000字程度）を書いて提出してください。

出願者自筆のものに限り

※様式5については本学ホームページ（<https://www.hgu.jp/examination/examination-requirements.html>）よりダウンロードし、「A4サイズ」・「片面印刷」で出力の上、必ず手書きで作成してください。

その他、注意事項も併載していますので、ご参照ください。

〔6〕推薦依頼のとりやめ、指定校の見直し

(1) 合格と認定された者が入学手続をしないか入学を辞退した場合、または入学後退学するなど入学辞退に準ずる場合は、次年度の推薦依頼をとりやめることがあります。

(2) 3年続けて本制度による入学者がいない場合は、指定校見直しの対象とすることがあります。

(3) 詳細については、指定校宛てに通知いたします。

〔7〕そ の 他

(1) 判定結果につきましては、高等学校にお知らせします。

(2) 合格者には、入学までの期間に入学前教育を実施することがあります。

■工学部 建築学科（指定校制）

〔1〕趣 旨

大学受験機会の多様化という時代の要請に伴い、入学者選抜における学力偏重の弊害を改め、多様な能力と豊かな個性を持つ生徒を選抜して大学教育の活性化を図ることが求められています。

本学工学部建築学科では、学業と課外活動の両面で充実した高校生活を過ごし、かつ建築に興味を持ち、大学においても同様に充実した学生生活を送ることが期待できる生徒を積極的に受け入れるため、学校推薦型選抜（指定校制）を行います。

〔2〕募集人員

23 名（各高等学校からの推薦可能人数は本学が指定）

ただし、指定校からの出願数に変動がありますので、実際の受入数はこれと異なることがあります。

〔3〕出願資格

高等学校の「普通科」、「理数科」、「総合学科」に在学する生徒、または『専門教育を主とする学科（「建築科」、「建設科」）』に在学する生徒で、次の要件にすべて該当し、学校長の推薦がある者

- (1) 出願する年度に高等学校を卒業する見込みの者
- (2) 出願時に「全体の学習成績の状況」が3.5以上の者
- (3) 高等学校在学期間を通して、積極的かつ主体的に体育活動、文化・文芸・技術活動あるいは生徒会活動などを行い、充実した高校生活を過ごしたと認められる者

なお、(3)の「活動」とは、校内および校外での活動をさします。次の点を目安にしてください。

①校内の活動では部活動、生徒会活動および学級の役員活動が対象となります。いずれの場合も、その活動をもり立てたこと、あるいはその活動から相当の成果をあげたと認められることが目安となります。

②校外の活動ではボランティア活動や体育活動、文化・文芸・技術活動等が対象となります。ボランティア活動については、その内容と社会的な貢献度が総合的に評価できると認められること、体育活動、文化・文芸・技術活動等については、相当の成果をあげたと認められることが目安となります。

〔4〕選抜方法

高等学校長が作成した推薦書、調査書、本人が作成した志望理由書の内容、および口頭試問の結果を総合して合否を判定します。

〔5〕出願書類

(1) 志願票（願書）

WEB 出願専用サイトから手続きを行い、検定料の支払い完了後、「支払い完了通知」のメールが届いたらマイページにログインし、志願票（願書）を印刷してください。

※出願登録用の顔写真データが必要となります。詳細につきましては、巻頭の「出願から入学手続までの流れ」（6～9 頁）をご参照ください。

(2) 調査書

最終学年の第1学期までの評定が記載されたもので、2025年10月1日以降に学校長が作成し、厳封したものに限り

(3) 推薦書（様式1）

高等学校長が本学所定の様式に記入し、厳封したものに限り

※志望先のアドミッション・ポリシーに対応する志願者本人の学習歴や活動歴を踏まえた学力の三要素に関する評価について記載してください。

※様式1については本学ホームページ（<https://www.hgu.jp/examination/examination-requirements.html>）よりダウンロードし、パソコン等で作成してください。

(4) 志望理由書（様式5）

次のテーマについて、本学所定の書式を用いて作成してください。出願者自筆のものに限り

「高校生活の中で自分が主体的に協働して取り組んだ学習や活動、および本学科を志望した理由と入学後の抱負」

（1,200 字程度）

※様式5については本学ホームページ（<https://www.hgu.jp/examination/examination-requirements.html>）よりダウンロードし、「A4 サイズ」・「片面印刷」で出力の上、必ず手書きで作成してください。

その他、注意事項も併載していますので、ご参照ください。

〔6〕推薦依頼のとりやめ、指定校の見直し

- (1) 合格と認定された者が入学手続をしないか入学を辞退した場合、または入学後退学するなど入学辞退に準ずる場合は、次年度の推薦依頼をとりやめることがあります。
- (2) 3 年続けて本制度による入学者がいない場合は、指定校見直しの対象とすることがあります。
- (3) 詳細については、指定校宛てに通知いたします。

〔7〕そ の 他

- (1) 判定結果につきましては、高等学校にお知らせします（不合格と判定した場合には、その理由を高等学校に通知・説明します）。
- (2) 合格者には、入学までの期間に入学前教育を実施することがあります。

■工学部 電子情報工学科（指定校制）

〔1〕趣 旨

受験機会の多様化、人材の育成といった時代の要請に応えるべく、「普通科」、「理数科」、「総合学科」や「電気科」、「電子科」、「情報技術科」などの『専門教育を主とする学科』において優秀な成績を取め、「数学」や「理科」に強い興味を持ち、大学において高度な教育を受けたいという生徒を積極的に受け入れるため、学校推薦型選抜（指定校制）を行います。

〔2〕募集人員

11名（本学が指定した高等学校から複数名の推薦可）

ただし、指定校からの出願数に変動がありますので、実際の受入数はこれと異なることがあります。

〔3〕出願資格

高等学校の「普通科」、「理数科」、「総合学科」に在学する生徒、または『専門教育を主とする学科（「電気科」、「電子科」、「情報技術科」など）』に在学する生徒で、次の要件にすべて該当し、学校長の推薦がある者

- (1) 出願する年度に高等学校を卒業する見込みの者
- (2) 高等学校において、「数学」と「理科」の教科に関して、次に定める単位を修得または修得見込みの者
「数学」：9単位以上（『専門教育を主とする学科』の場合、「工業数理基礎」を含むことができる）
「理科」：5単位以上（ただし、「物理基礎」または「理数物理」を含むこと）
- (3) 高等学校の成績が優秀な者で、出願時に「全体の学習成績の状況」が3.5以上で、かつ、
イ）「普通科」、「理数科」または「総合学科」の場合、「数学」の学習成績の状況が出願時に3.7以上、かつ「理科」と「情報」に関する科目の評定の合計数を科目数で除した学習成績の状況（小数点以下第2位四捨五入）が出願時に3.7以上の者
ロ）『専門教育を主とする学科』の場合、「専門教育に関する教科」の学習成績の状況が出願時に3.7以上の者
- (4) 課外活動、社会活動などにおいて積極的かつ主体的に行動し、充実した高校生活を過ごしたと認められる者

なお、要件（4）については、次の点を目安に推薦してください。

- ①「活動」には、校内においては、生徒会活動、学級役員活動、部活動、校外においては、ボランティア活動や体育活動、文化・文芸・技術活動などが含まれます。
- ②「積極的かつ主体的な活動」とは、継続的に活動し、その「活動」で中心的な役割を果たしたことや、相当な成果をあげたことなどが目安になります。

〔4〕選抜方法

高等学校長が作成した推薦書、調査書、本人が作成した志望理由書の内容、および口頭試問の結果を総合して可否を判定します。

〔5〕出願書類

- (1) 志願票（願書）
WEB出願専用サイトから手続きを行い、検定料の支払い完了後、「支払い完了通知」のメールが届いたらマイページにログインし、志願票（願書）を印刷してください。
※出願登録用の顔写真データが必要となります。詳細につきましては、巻頭の「出願から入学手続きまでの流れ」（6～9頁）をご参照ください。
- (2) 調査書
最終学年の第1学期までの評定が記載されたもので、2025年10月1日以降に学校長が作成し、厳封したものに限りします。
- (3) 推薦書（様式1）
高等学校長が本学所定の様式に記入し、厳封したものに限りします。
※志望先のアドミッション・ポリシーに対応する志願者本人の学習歴や活動歴を踏まえた学力の三要素に関する評価について記載してください。
※様式1については本学ホームページ（<https://www.hgu.jp/examination/examination-requirements.html>）よりダウンロードし、パソコン等で作成してください。
- (4) 志望理由書（様式5）
指定原稿用紙に自分が主体的に取り組んだ学習・活動および電子情報工学科を志望する理由（600字程度）を書いて提出してください。出願者自筆のものに限りします。
※様式5については本学ホームページ（<https://www.hgu.jp/examination/examination-requirements.html>）よりダウンロードし、「A4サイズ」・「片面印刷」で出力の上、必ず手書きで作成してください。
その他、注意事項も併載していますので、ご参照ください。

〔6〕推薦依頼のとりやめ、指定校の見直し

- (1) 合格と認定された者が入学手続きをしないか入学を辞退した場合、または入学後退学するなど入学辞退に準ずる場合は、次年度の推薦依頼をとりやめることがあります。
- (2) 3年続けて本制度による入学者がいなかった場合は、指定校見直しの対象とすることがあります。
- (3) 詳細については、指定校宛てに通知いたします。

〔7〕その他

- (1) 判定結果につきましては、高等学校にお知らせします。
- (2) 合格者には、入学までの期間に入学前教育を実施することがあります。

■工学部 生命工学科（指定校制）

〔1〕趣 旨

受験機会の多様化、人材の育成といった時代の要請に応えるべく、「普通科」、「理数科」、「総合学科」や『専門教育を主とする学科』に学ぶ生徒で、「数学」や「理科」に強い興味を持ち、大学において高度な教育を受けたいという生徒を積極的に受け入れるため、学校推薦型選抜（指定校制）を行います。

〔2〕募集人員

16名（本学が指定した高等学校から複数名の推薦可）

ただし、指定校からの出願数に変動がありますので、実際の受入数はこれと異なることがあります。

〔3〕出願資格

高等学校の「普通科」、「理数科」、「総合学科」に在学する生徒、または『専門教育を主とする学科』に在学する生徒で、次の要件にすべて該当し、学校長の推薦がある者

- (1) 出願する年度に高等学校を卒業見込みの者
- (2) 高等学校において、「数学」と「理科」の教科に関して、次に定める単位を修得または修得見込みの者
「数学」：9単位以上（『専門教育を主とする学科』の場合、「工業数理基礎」を含むことができる）
「理科」：5単位以上
- (3) 高等学校の成績が優秀な者で、出願時に「全体の学習成績の状況」が3.5以上で、かつ、
イ）「普通科」、「理数科」または「総合学科」の場合、「数学」と「情報」に関する科目の評定の合計数を科目数で除した学習成績の状況（小数点以下第2位四捨五入）が出願時に3.5以上、および「理科」の学習成績の状況が出願時に3.5以上の者
ロ）『専門教育を主とする学科』の場合、「専門教育に関する教科」の学習成績の状況が出願時に3.5以上の者
- (4) 高等学校在学期間中、課外活動、社会活動などにおいて積極的かつ主体的に行動し、充実した高校生活を過ごしたと認められる者

なお、要件（4）については、次の点を目安に推薦してください。

- ①「活動」には、校内においては、生徒会活動、学級役員活動、部活動、校外においては、ボランティア活動や体育活動、文化・文芸・技術活動などが含まれます。
- ②「積極的かつ主体的な活動」とは、その「活動」で中心的な役割を果たしたことや、相当な成果をあげたことなどが目安になります。

〔4〕選抜方法

高等学校長が作成した推薦書、調査書、本人が作成した志望理由書の内容、および口頭試問の結果を総合して可否を判定します。

〔5〕出願書類

- (1) 志願票（願書）
WEB出願専用サイトから手続きを行い、検定料の支払い完了後、「支払い完了通知」のメールが届いたらマイページにログインし、志願票（願書）を印刷してください。
※出願登録用の顔写真データが必要となります。詳細につきましては、巻頭の「出願から入学手続までの流れ」（6～9頁）をご参照ください。
- (2) 調査書
最終学年の第1学期までの評定が記載されたもので、2025年10月1日以降に学校長が作成し、厳封したものに限りま。
- (3) 推薦書（様式1）
高等学校長が本学所定の様式に記入し、厳封したものに限りま。
※志望先のアドミッション・ポリシーに対応する志願者本人の学習歴や活動歴を踏まえた学力の三要素に関する評価について記載してください。
※様式1については本学ホームページ（<https://www.hgu.jp/examination/examination-requirements.html>）よりダウンロードし、パソコン等で作成してください。
- (4) 志望理由書（様式5）
指定原稿用紙に、自分が主体的に取り組んだ学習・活動について、および生命工学科を志望する理由（1,000字程度）を書いて提出してください。出願者自筆のものに限りま。
※様式5については本学ホームページ（<https://www.hgu.jp/examination/examination-requirements.html>）よりダウンロードし、「A4サイズ」・「片面印刷」で出力の上、必ず手書きで作成してください。
その他、注意事項も併載していますので、ご参照ください。

〔6〕推薦依頼のとりやめ、指定校の見直し

- (1) 合格と認定された者が入学手続をしないか入学を辞退した場合、または入学後退学するなど入学辞退に準ずる場合は、次年度の推薦依頼をとりやめることがあります。
- (2) 3年続けて本制度による入学者がいない場合は、指定校見直しの対象とすることがあります。
- (3) 本推薦型選抜において入学した者の成績が芳しくない場合、指定校の見直しをする場合があります。
- (4) 詳細については、指定校宛てに通知いたします。

〔7〕そ の 他

- (1) 判定結果につきましては、高等学校にお知らせします。
- (2) 合格者には、入学までの期間に入学前教育を実施することがあります。